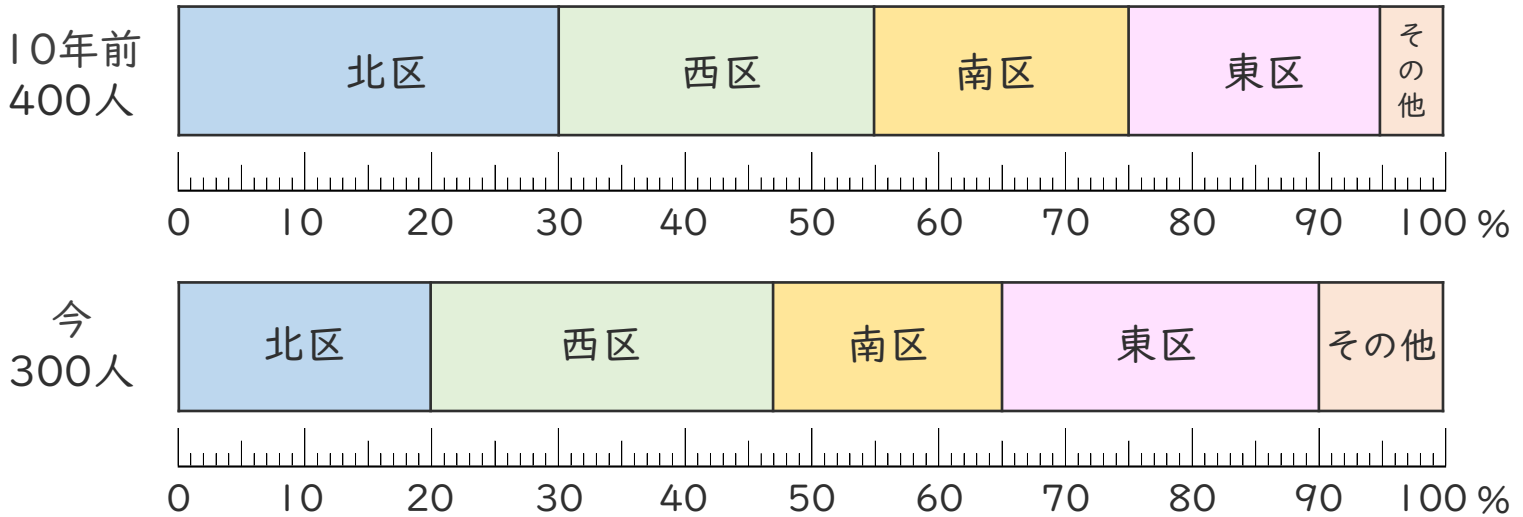




- 下の帯グラフは、10年前と今のけんさんの学校の児童が住んでいる人数の割合を区ごとに表したものです。

住んでいる区ごとの人数の割合



- ① 10年前と今の、西区の児童の人数は、それぞれ何人ですか。

【10年前】 $400 \times \frac{\text{割合}}{\text{全体}} = \text{人数}$ ()

【今】 $300 \times \frac{\text{割合}}{\text{全体}} = \text{人数}$ ()

- ② 上の2つの帯グラフについて、正しい場合は○、正しくない場合は×を書きましょう。

南区の児童の人数は、今より10年前ほうが多い。

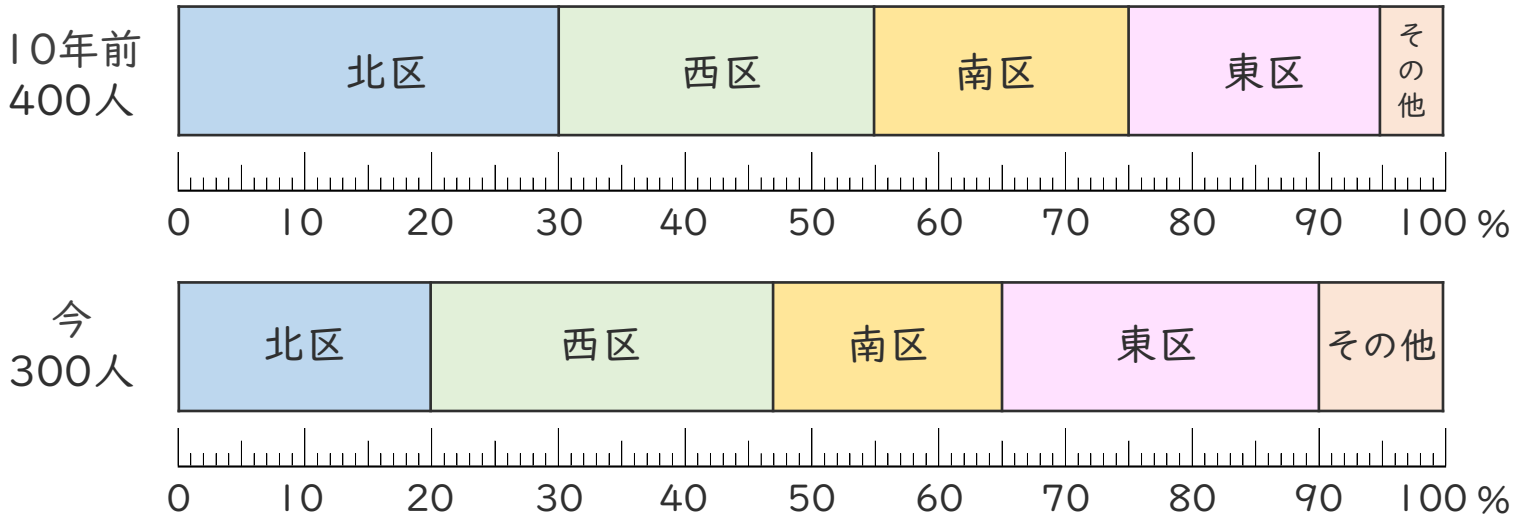
()





- 下の帯グラフは、10年前と今のけんさんの学校の児童が住んでいる人数の割合を区ごとに表したものです。

住んでいる区ごとの人数の割合



- ① 10年前と今の、西区の児童の人数は、それぞれ何人ですか。

【10年前】 $400 \times \overset{\text{全体}}{0.25} = \overset{\text{割合}}{100}$ (100人)

【今】 $300 \times \overset{\text{全体}}{0.27} = \overset{\text{割合}}{81}$ (81人)

- ② 上の2つの帯グラフについて、正しい場合は○、正しくない場合は×を書きましょう。

南区の児童の人数は、今より10年前ほうが多い。

10年前 → $400 \times 0.2 = 80$

今 → $300 \times 0.18 = 54$

10年前のほうが多い

(○)

